



社名の由来である  
“若きウェルテルの悩み”のヒロイン  
「シャルロッテ」

株式会社ロッテ  
2024年7月18日（木）

## 「チャレンジ・カーボンニュートラル・コンソーシアム（CCNC）」の 2024年度の活動に参画

～大阪府下100店以上で脱炭素に配慮した購買行動の促進を実施～

株式会社ロッテ（以下、ロッテ）は、生活者の脱炭素への意識・行動変容を促すことで、企業の脱炭素の取り組みを加速させ、脱炭素社会を構築することを目指し全14社が参画する「チャレンジ・カーボンニュートラル・コンソーシアム（CCNC：Challenge Carbon Neutral Consortium）」（以下、CCNC）に参画し脱炭素に資する商品を提供します。

株式会社日本総合研究所（以下、日本総研）が主催するCCNCは2023年9月に設立し、2024年1月にはCCNC参加企業である株式会社スギ薬局（以下、スギ薬局）および株式会社万代（以下、万代）の一部店舗で、生活者がカーボンニュートラルについて「触れる」、「学ぶ」、そして解決へ向けて「取り組む」ことを促進する実証実験を行いました。2024年度は、この実証実験の規模を拡大し、2024年11月に万代の大阪府下にある全111店舗をはじめ、スギ薬局でも実証実験を実施する予定です。なお、CCNCの2024年度の活動は、大阪府（知事：吉村洋文）が実施する脱炭素関連施策と連携して実施します。

### ■CCNC参加企業一覧（2024年7月18日時点）

主催	 <b>日本総研</b> The Japan Research Institute, Limited	パートナー	 <b>Daigas エナジー</b>	 <b>OZMA PR</b>
メンバー	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <b>スギ薬局グループ</b> </div> <div style="text-align: center;">  <b>MANDAI</b> TOW FRESH Mandai         </div> <div style="text-align: center;">  <b>Asahi</b> GROUP         </div> <div style="text-align: center;">  <b>Kanro</b> </div> <div style="text-align: center;">  <b>SARAYA</b> いのちをつなぐ         </div> <div style="text-align: center;">  <b>三幸製菓株式会社</b> 三幸製菓         </div> <div style="text-align: center;">  <b>U-Grate</b> いまる、たのしむ、サステナブル。         </div> <div style="text-align: center;">  <b>お口の恋人 LOTTE</b> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;"> <b>ASUENE KREO TOPPAN</b> </div> </div>			



社名の由来である  
“若きウェルテルの悩み”のヒロイン  
[シャルロット]

## ■ 2024年度の活動の概要

CCNCは、2024年度の活動を通じて、生活者教育による行動変容で減CO2（ゲンコツ）商品の市場創出を目指し、メーカーと小売が連携してグリーン・マーケティングの標準化を推進します。

2024年11月には、2023年度の実証実験を踏まえて有効性が検証できた店舗施策を中心に、万代の大阪府内の全店舗111店とスギ薬局で店舗活動を実施する予定です。これは、大阪府、日本総研、株式会社三井住友銀行（本社：東京都千代田区、頭取CEO：福留朗裕、以下「三井住友銀行」）が締結した「『みんなで減CO2（ゲンコツ）プロジェクト』による府民の脱炭素行動変容に関する連携協定」に基づく脱炭素関連施策にCCNCが協力するものです。こうした大阪府における催事や府内小学校等への啓発・広報活動を通じて、生活者への普及啓発や行動変容促進を強化するとともに、施策効果の分析・洞察を深めます。

また、大阪府が推進する「おおさかカーボンフットプリントプロジェクト『カーボンフットプリントを探してみよう～お買い物で脱炭素にチャレンジ～』」にも、店舗と一部商品で協力する予定です。

これらの取り組みを通じて、官民連携により啓発教育から販促までを一気通貫で実施する「生活者の脱炭素行動変容の新しいコミュニケーションのあり方」を構築・実践します。

※大阪府との連携協定の詳細は、下記URLをご覧ください。

「みんなで減CO2（ゲンコツ）プロジェクト」による府民の脱炭素行動変容に関する連携協定締結について」（2024年3月27日発表）

<https://www.jri.co.jp/page.jsp?id=107486>

※おおさかカーボンフットプリントプロジェクト「カーボンフットプリントを探してみよう～お買い物で脱炭素にチャレンジ～」の詳細は、下記URLをご覧ください。

[https://www.pref.osaka.lg.jp/o120020/eneseisaku/cfp/cfp\\_project.html](https://www.pref.osaka.lg.jp/o120020/eneseisaku/cfp/cfp_project.html)

## ■ CCNCについて

CCNCでは、①実証参加企業同士の情報交換・勉強会、②みんなで減CO2（ゲンコツ）プロジェクト、③脱炭素に関する情報発信・啓発活動、の3つの活動を展開します。

日本総研は活動全体の主催者としてコンソーシアムの活動全体を企画・推進します。Daigasエナジー株式会社は脱炭素支援パートナーとして脱炭素に関するソリューション提供を、株式会社オズマピーアールはコミュニケーションパートナーとして对外発信を主導します。また、アサヒグループジャパン株式会社、カンロ株式会社、サラヤ株式会社、三幸製菓株式会社、スギ薬局、万代、株式会社ユーグレナ、ロッテの各社は、脱炭素に資する商品や売場を提供します。さらに、アスエネ株式会社、株式会社クレオ、TOPPAN株式会社の各社は、カーボンフットプリントの算定や店頭・リテールメディアを通じたコミュニケーション活動の支援、環境にやさしいパッケージの提供を担います。

※CCNCの詳細は、下記URLをご覧ください。

<https://www.greenmarketing-lab.com/ccnc/>